

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門	柔道整復学総合3	講義	4	80	柔道整復学(理論・実技) 解剖学・運動学
学科・学年	担当教員名	科目関連 実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
柔道整復学科 3年	小澤 健史	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
授 業 目 標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
<p>柔道整復学を中心に解剖学・運動学などの基礎知識の向上とともに、柔道整復師との関係性を理解させる。 柔整理論の総論から各論までの理解を深める。</p>					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
<p>授業はプリントを配り、プリントを中心に行いますので、プリントをファイルして持って来て下さい。</p>					
教科書・参考書					
<p>教科書： 全国柔道整復学校協会：「柔道整復学(理論編)」・「柔道整復学(柔整実技)」・「解剖学」・「生理学」・「公衆衛生学」</p>					
受講時留意点、その他					
<p>【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照 ●病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。 ●授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。 ●授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。 ●授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。 ●当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。 ※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。出席簿は「欠席」扱いですが、授業の聴講は許可します。 (公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします)</p> <p>【 受講科目受講時留意点 】 ●プリントに関しては、必ず専用のファイルに綴じて下さい。 ●万が一休む場合は、必ずプリントをクラスメートに頼んでもらっておいて下さい。(あとで渡すことは一切しません)</p>					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	100	<p>総合試験1.2.3のうち、最高点のものを評価とする。 ①合否の基準は、原則として柔道整復師国家試験合格基準に準ずる。 上記①を満たしたものの成績評価については、出題数の百分率で算出する。</p>			
その他					
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		ガイダンス 必修範囲説明(骨折・脱臼・軟損)など。		/	小澤 健史
2		鎖骨骨折について(症状及び整復法・固定法など)		/	小澤 健史
3		上腕骨頸部骨折について(症状及び整復法など)		/	小澤 健史
4		上腕骨骨幹部骨折について(固定法など)		/	小澤 健史
5		コーレス(Colles)骨折について(症状及び整復法・固定法など)		/	小澤 健史
6		第5指中手骨頸部骨折について(固定法など)		/	小澤 健史
7		肋骨骨折について(固定法など)		/	小澤 健史
8		下腿骨骨幹部骨折について(固定法など)		/	小澤 健史
9		肩鎖関節上方脱臼(症状及び整復法・固定法など)		/	小澤 健史
10		肩関節前方脱臼について(症状及び整復法・固定法など)		/	小澤 健史

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
11		肘関節後方脱臼について(症状及び 整復法・固定法など)		/	小澤 健史
12		肘内障について(症状及び整復法な ど)		/	小澤 健史
13		手第2指PIP関節背側脱臼について (固定法など)		/	小澤 健史
14		腱板損傷について(症状及び整復法・ 固定法など)		/	小澤 健史
15		上腕二頭筋長頭腱損傷について(症 状及び検査法など)		/	小澤 健史
16		大腿部打撲、大腿四頭筋肉離れ、ハ ムストリングス損傷について(症状及び 検査法・固定法など)		/	小澤 健史
17		膝関節側副靭帯損傷について(症状 及び検査法・固定法など)		/	小澤 健史
18		膝関節半月板損傷について(症状及 び検査法・固定法など)		/	小澤 健史
19		膝関節十字靭帯損傷について(症状 及び検査法・固定法など)		/	小澤 健史
20		下腿三頭筋肉離れについて(症状及 び検査法・固定法など)		/	小澤 健史

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
26		下肢の骨折について(症状及び整復法・固定法など)①		/	小澤 健史
27		下肢の骨折について(症状及び整復法・固定法など)②		/	小澤 健史
28		下肢の骨折について(症状及び整復法・固定法など)③		/	小澤 健史
29		上肢の脱臼について(症状及び整復法・固定法など)① 顎関節脱臼・頸椎、胸椎、腰椎脱臼などについて		/	小澤 健史
30		上肢の脱臼について(症状及び整復法・固定法など)②		/	小澤 健史
31		上肢の脱臼について(症状及び整復法・固定法など)③		/	小澤 健史
32		下肢の脱臼について(症状及び整復法・固定法など)①		/	小澤 健史
33		下肢の脱臼について(症状及び検査法・固定法など)②		/	小澤 健史
34		上肢の軟損について(症状及び検査法・固定法など)①		/	小澤 健史
35		上肢の軟損について(症状及び検査法・固定法など)②		/	小澤 健史

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
36		下肢の軟損について(症状及び検査法・固定法など)①		/	小澤 健史
37		下肢の軟損について(症状及び検査法・固定法など)②		/	小澤 健史
38		柔整 総まとめ		/	小澤 健史
39		必修・一般問題		/	小澤 健史
40		必修・一般問題対策 まとめ		/	小澤 健史
				/	
				/	
				/	
				/	
				/	